



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社サンリツ

上場取引所 東

コード番号 9366

URL <https://www.srt.co.jp/>

代表者 （役職名） 代表取締役社長

（氏名） 柴本 守人

問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経営企画本部長

（氏名） 熊倉 真由美

TEL 03-3471-0011

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	4,840	5.6	99	△26.5	57	△68.5	28	△75.5
2025年3月期第1四半期	4,584	△1.7	135	△5.3	183	△15.7	115	△24.0

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △227百万円（△168.6％） 2025年3月期第1四半期 331百万円（186.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	5.03	4.91
2025年3月期第1四半期	20.68	20.19

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	24,172	11,396	46.5	2,006.34
2025年3月期	24,674	11,796	47.2	2,078.24

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 11,232百万円 2025年3月期 11,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	31.00	31.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	27.00	27.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	9,800	2.1	310	△29.6	180	△42.8	120	△39.7	21.48
通期	21,000	4.4	950	△8.2	730	△9.0	490	4.5	87.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	6,006,373株	2025年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	408,093株	2025年3月期	408,093株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	5,598,280株	2025年3月期1Q	5,562,400株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかに回復の動きを見せています。一方、国内の物価上昇、不安定な海外情勢、変動的な米国の政策動向など先行き不透明な状況が継続しております。

物流業界におきましては、国際貨物は、半導体関連の航空輸出は増加傾向にありますが、海上輸出は低調な荷動きとなりました。国内貨物は、建設関連貨物の減少が影響し低調な推移となりました。

このような事業環境の中、当グループは、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、2023年7月に策定した3カ年の中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）において、顧客の真のニーズを引き出し、生産効率向上に寄与するソリューションの実現に向けて、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、売上高につきましては、工作機械の取扱いが復調したことに加え、新たに開設した府中倉庫の稼働により増加いたしました。

営業利益につきましては、外部倉庫の解約に伴う原状回復費用を計上したこと及び顧客の倉庫集約により生じた空き倉庫スペースへの客付けが遅れていることにより減少いたしました。

なお、経常利益につきましては、円高の進行の影響を受け、為替差損1億14百万円を営業外費用に計上したことにより減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高48億40百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益99百万円（前年同期比26.5%減）、経常利益57百万円（前年同期比68.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益28百万円（前年同期比75.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①梱包事業部門

工作機械の取扱いが復調したことに加え、電力変換装置の取扱いが増加したことにより売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、府中倉庫内の業務安定化に係る初期費用が増加したことにより減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高33億69百万円（前年同期比4.3%増）、セグメント利益3億13百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

②運輸事業部門

医療機器の取扱いが大幅に減少したことにより売上高は減少いたしました。

セグメント利益につきましては、外注費の値上がり分について顧客への価格転嫁が進んだことに加え、不採算業務の撤退により増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高6億20百万円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益69百万円（前年同期比39.8%増）となりました。

③倉庫事業部門

新たに開設した府中倉庫の稼働により売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、外部倉庫の解約に伴う原状回復費用を計上したこと及び顧客の倉庫集約により生じた空き倉庫スペースへの客付けが遅れていることにより減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高7億87百万円（前年同期比22.4%増）、セグメント利益91百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

④賃貸ビル事業部門

本社ビルが満床で稼働しているため、売上高、セグメント利益ともに概ね前年同期並みとなりました。

この結果、当該部門の業績は、売上高63百万円（前年同期比0.3%減）、セグメント利益19百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産241億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億1百万円の減少となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、68億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億71百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少14億9百万円、売掛金の減少2億17百万円、電子記録債権の減少8百万円によるものであります。

固定資産につきましては、173億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億69百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少2億63百万円、リース資産の減少93百万円、建設仮勘定の増加14億58百万円、無形固定資産において、ソフトウェアの減少18百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加68百万円、繰延税金資産の増加32百万円によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、127億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、58億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億72百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1億17百万円、短期借入金の減少2億55百万円、賞与引当金の減少3億20百万円によるものであります。

固定負債につきましては、69億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億71百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加8億8百万円、リース債務の減少35百万円及びデリバティブ債務の減少6百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、113億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少1億45百万円、為替換算調整勘定の減少3億5百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.2%から46.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,803,639	2,394,212
受取手形	11,658	6,345
売掛金	3,372,307	3,155,059
電子記録債権	177,254	168,457
原材料及び貯蔵品	402,324	399,618
その他	753,469	725,448
貸倒引当金	△5,100	△4,800
流動資産合計	8,515,553	6,844,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,596,656	8,333,276
機械装置及び運搬具（純額）	401,714	377,449
土地	3,175,336	3,124,088
リース資産（純額）	591,692	498,106
建設仮勘定	772,303	2,231,246
その他（純額）	42,858	52,297
有形固定資産合計	13,580,561	14,616,465
無形固定資産		
ソフトウェア	190,229	171,421
その他	533	507
無形固定資産合計	190,763	171,929
投資その他の資産		
投資有価証券	516,829	585,796
繰延税金資産	844,586	876,828
その他	1,106,573	1,156,627
貸倒引当金	△80,859	△79,959
投資その他の資産合計	2,387,129	2,539,292
固定資産合計	16,158,455	17,327,687
資産合計	24,674,008	24,172,028

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737,782	620,058
短期借入金	3,366,154	3,110,457
リース債務	347,130	281,252
未払法人税等	201,019	101,506
賞与引当金	521,274	200,455
その他	1,539,850	1,526,774
流動負債合計	6,713,211	5,840,504
固定負債		
長期借入金	4,102,273	4,910,736
リース債務	162,663	127,385
退職給付に係る負債	802,855	803,672
資産除去債務	498,725	501,132
デリバティブ債務	52,920	46,432
その他	544,377	546,159
固定負債合計	6,163,815	6,935,519
負債合計	12,877,026	12,776,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,477,567	2,477,567
利益剰余金	5,653,395	5,508,006
自己株式	△231,349	△231,349
株主資本合計	10,423,479	10,278,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,373	312,519
為替換算調整勘定	899,090	593,236
退職給付に係る調整累計額	48,634	48,209
その他の包括利益累計額合計	1,211,098	953,964
新株予約権	47,277	47,277
非支配株主持分	115,126	116,670
純資産合計	11,796,981	11,396,004
負債純資産合計	24,674,008	24,172,028

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,584,069	4,840,408
売上原価	3,595,783	3,908,584
売上総利益	988,285	931,823
販売費及び一般管理費		
販売費	367,526	393,417
一般管理費	485,353	438,826
販売費及び一般管理費合計	852,880	832,244
営業利益	135,405	99,578
営業外収益		
受取利息	4,020	7,881
受取配当金	6,793	10,285
受取保険金	689	6,420
為替差益	87,509	—
デリバティブ評価益	—	88,119
その他	1,683	2,610
営業外収益合計	100,695	115,318
営業外費用		
支払利息	16,706	39,435
デリバティブ評価損	32,889	3,811
為替差損	—	114,019
支払手数料	249	499
貸倒引当金繰入額	—	△750
その他	2,412	—
営業外費用合計	52,258	157,016
経常利益	183,842	57,880
特別利益		
固定資産売却益	724	—
特別利益合計	724	—
税金等調整前四半期純利益	184,566	57,880
法人税、住民税及び事業税	134,274	77,298
法人税等調整額	△64,854	△49,120
法人税等合計	69,420	28,177
四半期純利益	115,146	29,702
非支配株主に帰属する四半期純利益	103	1,544
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,043	28,158

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	115,146	29,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,255	49,146
為替換算調整勘定	200,160	△305,854
退職給付に係る調整額	1,779	△425
その他の包括利益合計	216,195	△257,133
四半期包括利益	331,341	△227,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,238	△228,975
非支配株主に係る四半期包括利益	103	1,544

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	203,541千円	211,666千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,230,073	646,881	643,371	63,742	4,584,069	4,584,069
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	938	—	—	938	938
計	3,230,073	647,819	643,371	63,742	4,585,007	4,585,007
セグメント利益	330,306	50,000	112,015	18,372	510,694	510,694

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	510,694
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△375,289
四半期連結損益計算書の営業利益	135,405

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,369,372	620,150	787,356	63,528	4,840,408	4,840,408
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,728	1,106	—	—	2,834	2,834
計	3,371,100	621,256	787,356	63,528	4,843,243	4,843,243
セグメント利益	314,127	69,879	91,833	19,900	495,740	495,740

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	495,740
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△396,161
四半期連結損益計算書の営業利益	99,578

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。